

# 大安寺報

曹洞宗 圓祥山大安寺 住職：長岡俊應

〒039-4401 青森県むつ市大畑町本町80番地  
Tel 0175-34-2926 Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daijanji.jp

## 花まつり あれこれ

北国に遅い春の訪れを告げる桜。その桜が境内を彩る五月八日、恒例の「大安寺花まつり」が開催されます。「花まつり」は、お釈迦さまのご誕生をお祝いするおまつり。当寺では、本堂において「降誕会」の法要が行われる他、本堂前の誕生仏に沢山の方が甘茶をかけ、そのご誕生をお祝いします。

さて、お釈迦さまのご誕生にちなんだ言葉として有名な「天上天下唯我独尊」。では、この言葉はどのような意味なのでしょう？そのヒントが、お釈迦さまの以下の言葉にあります。

どの方向に心でさがし求めてみても、自分よりさらに愛しいものをどこにも見出さなかった。そのように他の人々にとつてもそれぞれ自分が愛しいのである。それ故に、自己を愛する人は他人を害してはならない。

(サンユッタ・ニカーヤ)

お釈迦さまは、「自分」という存在が愛しいものだと認められました。しかしながら、「自分さえよければ」と独善的になるのではなく、他人も自分と同じ愛すべき存在であると説かれ、他人を害する行為を戒めたのです。つまり、ここでの「我」は「お釈迦さま」ご自身のみではなく、生きとし生けるもの全てを意味しているのです。今年の花まつりは、お釈迦さまのご誕生をお祝いするだけでなく、皆さん自身、そして皆さんの身の回りのご家族や友人・知人の「存在」の尊さについて考えてみては如何でしょうか。



お釈迦様を生んだ摩耶夫人(まやぶにん)が、胎内に入る夢を見てお釈迦様を身ごもったことから、白象がおまつりされています。



お釈迦様が、誕生してすぐ7歩歩み、天地を指して「天上天下唯我独尊」とおっしゃった様子を表した「誕生仏」。甘茶をかけて、御祝いしましょう。



こどもたちが、甘茶をかけて手を合わせる様子はなんとも愛らしいものです。

## 大安寺ホームページ 掲載内容のご紹介

### 仏事 Q&A 第二回

◆お焼香の作法を教えてください。

曹洞宗におけるお焼香は、主香(しゅうこう)と従香(じゅうこう)の二回です。お焼香の手順は以下の通りです。

- ①合掌一礼
- ②片手合掌のまま、右手の親指、人差し指、中指で抹香を軽くつまむ
- ③額の前でおしただく
- ④香炉の中へ静かに入れる(主香)
- ⑤再度、右手で抹香を軽くつまむ
- ⑥(おしただくせずに)香炉の中へ入れる(従香)
- ⑦合掌一礼

何より大切なのは、心をこめて行うことです。

※回数や作法は宗派によって異なる場合があります。

### ■大安寺ホームページ

<http://www.daijanji.jp>

### ■大安寺携帯サイト

<http://keitai.daijanji.jp>

右のQRコードをお手持ちの携帯のバーコードリーダーで読み取るとアクセスできます。



大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県総持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師  
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏(なむしゃかむにぶつ)